

平成28年 死亡災害発生事例（公開用）

平成28年12月31日現在

番号	発生日時 (曜日)	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
1	15:00～ 16:00 (月)	その他の 製造業	50～99	30代 男	客先より洗濯物を集荷するため、被災者が、集荷先駐車場に停めたトラックの後部扉を開いたときに、積荷であるロールボックスパレットが倒れ落ちたため、トラック後方の倉庫壁とロールボックスパレットに挟まれたもの。	はさまれ 巻き込まれ	人力 機械工具等	
2	10:00～ 11:00 (土)	建築工事業	1～9	40代 男	木造2階建て民家の解体工事現場において、2階の屋根上で、瓦を外す作業を行っていた被災者が、軒先から約6メートル下の地面に墜落したものの。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
3	4:00～ 5:00 (土)	道路貨物運送業	50～99	20代 男	積載量7tの貨物自動車にて、高速道路を走行中、衝突事故により停止していた車列に追突したものの。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
4	13:00～ 14:00 (土)	建築工事業	1～9	20代 男	足場の解体作業において、集積された布板の側を歩行中、バランスを崩し地上に転落したものの。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
5	17:00～ 18:00 (木)	建築工事業	1～9	40代 男	マンションの屋上防水工事において、防水シートを後ろ向きに解いていて、パラペットを乗り越え、地上に転落したものの。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
6	5:00～ 6:00 (金)	その他の小売業	1～9	70代 男	大型小売店敷地内において朝刊配達中、バイクで下り坂を走行していた時に横転して回転しながら滑り、頭部を強打して翌日に脳挫傷・外傷性くも膜下出血により死亡したものの。	交通事故 (道路)	乗物	
7	13:00～ 14:00 (火)	陸上貨物取扱業	1～9	60代 男	倉庫内において、ピッカー車（バッテリー式フォークリフトで、運転席がフォークとともに上下するもの）から、約3メートル下の床に墜落したものの。	墜落 転落	動力運搬機	
8	15:00～ 16:00 (金)	建築工事業	1～9	60代 男	木造2階建て倉庫の2階屋根上で、高圧洗浄機を使用し、洗浄作業を行っていた被災者が、休憩時間になって2階屋根上から1階屋根上へ脚立を使って降りようとしていたところ、脚立と一緒に1階屋根上から地上に墜落し、19日後に死亡したものの。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
9	9:00～ 10:00 (火)	その他の金属 製品製造業	1～9	50代 男	出荷ヤードにおいて、天井クレーンでつり上げた薄板コイルの梱包作業中、天井クレーンの走行方向で待機していた被災者がつり荷である薄板コイルが激突し、定置されていた別の薄型コイルとの間に挟まれたもの。	激突され	動力クレーン等	

平成28年 死亡災害発生事例（公開用）

平成28年12月31日現在

番号	発生日時 (曜日)	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
10	14:00～ 15:00 (木)	産業廃棄物処理業	10～19	80代男	雑草を芝刈り機で刈るため、フォークリフトを運転し、工場入り口付近へ向かったが、走路下の調整池の縁にフォークリフトとともに転落したものを。	墜落 転落	動力運搬機	
11	10:00～ 11:00 (木)	その他の卸売業	1～9	60代男	取引先で、ノコくずをトラックに積込作業をしていた被災者が、トラック荷台から、チップ排出口を經由してサイロ内に立入り、排出口の蓋を足場として、農業用フォークでサイロ内に残っていた木材チップを掻き出していたところ、サイロ内のチップが崩壊し、生き埋めとなったものを。	崩壊 倒壊	材料	
12	4:00～ 5:00 (金)	その他の小売業	20～29	70代男	被災者は、朝刊配達のため自転車で市道を走行中、後方から軽乗用車に衝突され、3日後に死亡したものを。	交通事故 (道路)	乗物	
13	23:00～ 24:00 (金)	警備業	20～29	50代男	道路補修工事現場において、道路上で車両の交通誘導を行っていたところ、乗用車にはねられたものを。	交通事故 (道路)	乗物	
14	4:00～ 5:00 (金)	その他の小売業	10～19	50代男	被災者は、バイクで朝刊配達中、配達ルート近くの橋から4メートル下の川にバイクとともに倒れているところを、午前8時頃発見され、外傷性気胸で死亡が確認されたものを。	交通事故 (道路)	乗物	
15	21:00～ 22:00 (金)	その他の鉄鋼業	30～49	60代男	鉄鋼コイルを分割切断して巻き取る工程において、コイルの切断面の確認作業を行っていたところ、底部に汚水の滞留したピットに転落し、後日、汚水の誤嚥による化学性肺炎により死亡したものを。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
16	17:00～ 18:00 (土)	建築工事業	1～9	30代男	工事事務所屋根の防水工事において、午前8時から当該工事の補助作業に従事していた被災者が、作業終了後、午後5時50分頃に、同僚と共に徒歩で戻った宿舎内で、熱中症のため意識を失って倒れ、翌日、病院で死亡したものを。	高温・低温の 物との接触	高温・低温 環境	
17	12:00～ 13:00 (火)	畜産業	1～9	60代男	被災者は、バルク車を傾斜地の坂上に止め、運転席から降りたところ、当該車が動き出し、キャビンとサイロの柱の間に挟まり死亡したものを。	はさまれ 巻き込まれ	動力運搬機	

平成28年 死亡災害発生事例（公開用）

平成28年12月31日現在

番号	発生日時 (曜日)	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
18	12:00～ 13:00 (金)	その他の事業	10～19	60代 男	被災者は、原動機付自転車にて出張先の事業場へ向かう途中、県道上において走行してきたタクシーと衝突し、74日後に死亡したものの。	交通事故 (道路)	乗物	
19	17:00～ 18:00 (木)	その他の製造業	30～49	60代 男	被災者は、トラックのトランスミッション取り外しの作業において、トラック前部を工場据付けのジャッキ、後部を可搬式ジャッキで持ち上げ、トランスミッションを外してトラック脇に置き、トラックを下そうとしたが、後部の可搬式ジャッキが下り、トラック後部の底面と床面との間で挟まれ、胸部圧迫等により死亡したものの。	はさまれ 巻き込まれ	人力 機械工具等	
20	9:00～ 10:00 (金)	その他の事業	30～49	20代 男	天井クレーンの月例定期自主検査において、走行試験を行うため作業指揮者が操作者に合図を行ってクレーンを走行したところ、被災者が天井梁とガータ手すりに挟まれ死亡したものの。	はさまれ 巻き込まれ	動力クレーン等	
21	8:00～ 9:00 (月)	その他の建築 工事業	1～9	30代 男	被災者ら3人が同乗するトラックで、作業現場へ向けて高速道路の走行車線を走行中、追越車線から車線変更してきた軽ワゴン車がトラック右側側面に衝突し、その反動でトラックが高速道路の左側壁に激突して横転し、同乗していた被災者が車外に投げ出されて死亡したものの。22と同じ。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
22	8:00～ 9:00 (月)	その他の建築 工事業	1～9	30代 男	被災者ら3人が同乗するトラックで、作業現場へ向けて高速道路の走行車線を走行中、追越車線から車線変更してきた軽ワゴン車がトラック右側側面に衝突し、その反動でトラックが高速道路の左側壁に激突して横転し、同乗していた被災者が車外に投げ出されて死亡したものの。21と同じ。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
23	3:00～ 4:00 (土)	警備業	30～49	60代 男	被災者は、雨天の中、駅構内踏切の補修工事に伴う車両誘導作業に従事し、午前3時30分に作業が終了した後、行方不明になっていたが、約9時間後に誘導作業現場近くの側溝に浮かんでいたのを発見されたものの。	おぼれ	環境等	
24	8:00～ 9:00 (土)	鉄骨・鉄筋コン クリート造 家屋建築工事業	1～9	20代 男	マンションの新築工事現場において、14階のロングスパン工用エレベーター前の荷取りステージから約41メートル下に墜落したものの。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
25	6:00～ 7:00 (火)	印刷業	100～299	30代 男	直近の長時間労働を原因とする脳・心臓疾患として、労災認定をうけたものの。	その他	起因物なし	

平成28年 死亡災害発生事例（公開用）

平成28年12月31日現在

番号	発生日時 (曜日)	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
26	10:00～ 11:00 (火)	畜産業	1～9	50代 男	被災者は、休憩室のテレビのアンテナを設置するため、車庫のスレート屋根に上がったところ、屋根を踏み抜き、約4メートル下の土間に墜落したものを。	墜落 転落	仮設物 建築物 構築物等	
27	5:00～ 6:00 (月)	一般貨物自動車運送業	10～19	50代 男	被災者は、トラックを運転して片側2車線の国道を走行中、前方の信号で停止していたトラックに追突し、死亡したものを。	交通事故 (道路)	動力運搬機	
28	16:00～ 17:00 (金)	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	10～19	40代 男	ビル内部工事にビル内部工事に従事した後、元方事業者の車両に同乗して店社事務所に戻る途中、赤信号で停車した車両から自ら降車し、その後、路上で倒れているところを第三者により発見され、救急搬送されたが熱中症により死亡したものを。	高温・低温の 物との接触	高温・低温 環境	
29	12:00～ 13:00 (月)	その他の事業	10～19	50代 男	極度の長時間労働により精神障害を発病したものを。	その他	起因物なし	
30	16:00～ 17:00 (水)	電気通信工事業	100～299	40代 男	極度の長時間労働により精神障害を発病したものを。	その他	起因物なし	